

#不登校は不幸じゃない in 町田

【日時】 2018年8月19日(日) 13:00-17:00

【参加費】 無料

【場所】 THE 会議室町田

東京都町田市森野 1-30-8 ノアビル 7階

【対象】 学校がつらい人、不登校当事者と経験者、家族
関心ある方

【内容】 全国100ヶ所共通コンテンツの配信
不登校の当事者や経験者の座談会
その他(企画中)

【申込み】 yorisoi.machida@gmail.com

または 右のQRコードから



※ 途中入退場 ・ ドタ参 OK (→アポなし出入り自由)
どなたでもお気軽にお越しください。

【問合せ】 寄り添いを考える会 yorisoi.machida@gmail.com

【主催】 寄り添いを考える会 <https://yorisoi-machida.jimdo.com/>



寄り添いを考える会 と 代表 広田悠大 について

中学校でいじめを受け、命を守るために「学校に行かない」ことを選択。桜美林大学が実施している「不登校生学習支援」を受ける。支援を通して「自分も困っている中学生を助けられる大学生になりたい」と、学校に戻ることを決意。町田市内の全日制都立総合学科高校に1期生として入学。高校3年間は、教員・仲間と協力し、「学校を創る」ことを実現。(前同窓会長)

高校卒業後、桜美林大学に入学。不登校生学習支援のボランティアで「不登校生に寄り添う」という目標を達成。しかし1年修了時に大学がボランティアの打ち切りを決定。当時の桜美林大学学長に継続を直談判し、支援中の不登校生に限り、支援を継続する了承を得る。2年次に不登校生の進学や学校復帰(転校)に伴い、桜美林大学としての不登校生学習支援は終了する。

活動から、不登校の原因は様々であることや現在の教育制度の中では困難な状況に置かれている子どもたちが抱えている問題を解消するのは困難であることを学ぶ。教育制度や社会環境を子どもに押し付けるのではなく、社会の仕組みや制度を困難な状況にある子どもたちに寄り添ったものに変化させていく必要性を感じる。

現行のステレオタイプな教育制度に疑問を持ち、制度を変える方法を学ぶために大学と平行して日本政策学校に入学。大学3年次より当時の文部科学大臣の下で学生秘書として2年間(途中で役職変更)、行政運営・教育制度・立法について学ぶ。

2015年7月「ワイドスクランブル(テレビ朝日系)」の特集『夜回り先生 今若者たちに問う いじめの実態』に出演したことを機に、困難な状況に置かれている子ども若者たちに寄り添える大人を増やす「寄り添いを考える会」を立ち上げ運営中。

2017年3月桜美林大学リベラルアーツ学群卒業。現在はサラリーマン。

♥ 感謝 ♥ #不登校は不幸じゃない in 町田は、「寄り添い募金」に寄せられたお志によって開催されます。

